

こころえ 宿泊生活の心得

ここは、青少年が体験活動を通して「**きりつ きょうどう ゆうあい ほうし**」の精神を学び、豊かな心とたくましい体を育てるための宿泊研修施設です。

- ① すすんであいさつをしましょう。
- ② 生活時間を守り、5分前集合につとめましょう。
- ③ 自分のことは自分で言い、人や自然のためになることは、すすんで実行しましょう。
- ④ 節電・節水につとめ、使った部屋や用具はきちんとかたづけましょう。
- ⑤ みんなが利用する公共施設です。きまりを守り大切に使いましょう。

※新型コロナウイルス感染症の対策※

- ① マスクを着用し、咳エチケットを行いましょう。
- ② こまめに手洗いうがいをしましょう。(食事前後・活動前後・研修室等の入室前・トイレの後)
- ③ 人との距離(1~2m)を保つように工夫しましょう。
- ④ 入口のドアと窓をできるだけ開放し、こまめに換気を行いましょう。
- ⑤ 大声での会話はしないようにしましょう。

宿泊室では

- ① 部屋に入ったら、避難路を確かめましょう。
- ※② シーツ類は、受取所に置いてあります。最終日は、部屋点検までにシーツ返却場所に各自で返してください。
- ③ 入室整理の時間にシーツをしきましよう。就寝前に毛布をひきましよう。
- ④ 部屋での飲食はできません。水分補給は廊下または談話コーナーでましよう。
- ⑤ ベッドのはしごの、のぼりおりに注意ましよう。
- ※⑥ 他の人のベッドにはいかないようにし、ベッドのはしごは上段のベッドに寝る人のみか触るようましよう。
- ※⑦ 人の身体や他の人の荷物には、なるべく触らないようましよう。
- ※⑧ 就寝するまでは、マスクを着用するようましよう。
- ⑨ 就寝は22:30、起床は6:30です。就寝後は、不審者対策のために宿泊棟の出入り口にカギをかけます。

レストランでは

- ① 食事の前に必ず手を洗い、店内でアルコール消毒をしてください。
- ② 食事はバイキングになっています。奥から順に座りましよう。
- ※③ マスクは、食事を食べる直前まで着用してください。
- ※④ 料理のおかわりは自由です。取りに行く時は、マスクを着用し無言で行いましよう。
- ※⑤ 食器は返却口に返し、テーブルはふきましよう。また、レストランを出た後は、すぐに手洗いをましよう。
- ⑥ アレルギーのある人は、カウンターに別メニューが出る場合があります。

浴室では

- ① 団体ごとに決められた入浴時間を守りましよう。(最終は22:00)
- ② 日によって男女の浴室(大浴場・中浴場)が入れ替わることがあります。
- ③ 使った用具はきちんとかたづけ、忘れ物をしないようましよう。

その他

- ※① 館内は外履きで行動できますが、宿泊棟の部屋内、体育室、創作工芸館などは土足禁止です。
- ② 保健室は、急ぎのとき以外は引率者(先生)に連絡してから利用ましよう。
- ③ 暖房や冷房は17時30分以降に運転します。それまではスイッチに触らないようましよう。
- ④ 談話コーナーは自由に出入りできます。交流の場として利用してください。
- ⑤ 施設内のフィールドアスレチックは無断で利用することはできません。

退所前の宿泊室のかたづけ

※そうじ用具は、各部屋に置いてあります。

- 1 毛布は正しくたたんでありますか。
- 2 部屋をきれいにそうじしましたか。
- 3 ちり箱のゴミは洗面所のちり箱にすてましたか。
- 4 防火バケツの水は入れかえましたか。
- ※5 ドアや窓は開けてありますか。
- 6 忘れ物はありますか。

※部屋点検の時は、荷物をろう下に出し、自分のベッドの前で職員が来るのを待ちましよう。

